令和2年度 第2回 金沢市介護保険運営協議会

令和 2 年 11 月 30 日

資料3

長寿安心プラン2021の骨子案について

1 「長寿安心プラン2021」策定の基本的考え方

- ○「金沢市地域包括ケアシステム推進基本構想」における長期的取組(R 3 ~ 7 年度にかけて実施すべきもの)を実施計画に反映させる。
- 国の制度改正や情勢の変化をはじめ、現行プランの検証結果、市民からの意見、様々な調査結果などを踏まえ、現行プランの施策目標及び具体的取組のうち、必要なものについては、拡充した展開を実施計画に反映させるとともに、現行の基本構想にない取組を実施する必要があれば、併せて、項目を追加していく。
- 以上の作業と並行して、「金沢市地域包括ケアシステム推進基本構想」の見直しも進める。



2 骨子案策定に当たって踏まえるべき課題

(1) 国の基本指針の主な見直し項目

- 有料老人ホームやサービス付き高齢者向け住宅の設置状況を勘案した介護サービス 基盤整備
- 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施
- 人材確保・離職防止の双方の観点からの総合的な人材確保対策の推進
- 文書負担軽減などの生産性向上の取組の推進
- 地域共生社会の実現に向けた包括的な支援体制の整備
- 地域包括支援センターの機能や体制の強化
- 認知症施策推進大綱に沿った施策の推進
- 災害や感染症対策に係る体制整備

(2) 「長寿安心プラン2018」の検証結果や実態調査及び市民からの意見による課題

- 高齢者が住み慣れた地域で生活できるようにする取組の充実
- 在宅生活の維持に向けた在宅医療提供体制の充実
- 魅力ある働きやすい職場環境づくりをはじめとした、介護職員の確保に向けたサービス 事業者への支援
- 災害や感染症対策に係る対応能力の強化
- 元気な高齢者の就労支援をはじめ、高齢者の多様な社会参加の場の提供
- 成年後見制度の中核機関の設置など高齢者の権利擁護の推進
- 認知症高齢者の増加等に伴う家族支援と若年性認知症の方への支援の充実
- 地域共生社会の実現に向けた地域包括支援センターの機能及び体制強化
- 人口動態や地域コミュニティに配慮した日常生活圏域のあり方検討
- 医療及び介護に関する制度や社会資源の多様化・複雑化に伴う普及啓発や市民周知の徹底

3 「長寿安心プラン2021」骨子案策定のポイント

- ① 将来の介護需要を踏まえた施設・人的基盤の強化のため、特に地域包括ケアシステムを支える介護人材の確保に向けた取組を推進
- ② 大規模災害の発生や感染症の拡大状況下においても、介護サービスが提供できるように介護事業者に対する防災・減災対策、感染症対策の支援を強化
- ③ 高齢者が地域で自立した日常生活を営めるよう、介護予防や認知症対策について の各種施策を充実するなど地域支援事業を推進
- ④ 高齢者の社会参加を促進するための施策推進や、地域包括支援センターの機能 強化と日常生活圏域のあり方について検討